

2014 ぼくの夢 わたしの夢

新しい年を迎えて、
高山小学校6年生の
皆さんに「将来の夢」を
語っていただきます

たくさんの人に笑顔を

平松 拓徒



ぼくの将来の夢は、たくさんあります。その中で、ぼくが一番の夢は医師です。ただの医師ではなく、たくさんの人に信頼される医師が夢です。

この夢には、両親の存在が大きかったのかもしれない。ぼくの両親は、二人とも病院に係わる仕事をしています。両親が、患者さんに笑顔でお礼を言われているのを見て、ぼくも、たくさんの方の笑顔を見たい。そんな気持ちになりました。だから、ぼくの夢は、笑顔を取り戻すことのできる医師です。

これは、簡単にはかなわない夢ですが、一步一步努力して夢をかなえたいと思います。

多くの人の心を豊かに

大林 光織



私の将来の夢は、オーケストラに入ってヴァイオリンを演奏することです。そうしたら、多くの場所で演奏をし、たくさんの方の心を豊かにしたいと思っています。

私がオーケストラに入りたいと思った理由は、前に群馬交響楽団の演奏を実際に聞いてみて、様々な楽器で1つの音楽をつくるのがすごいと思ったからです。その中でもヴァイオリンをひきたい理由は、音の幅が広く、様々な種類の音が出せ、自分の表現が表せるからです。

そのためには、外国人と話せなければいけないと思います。だから、これから英語の勉強を頑張りたいと思います。

マンガ家になって

星野 柚香



私の夢は、マンガ家になることです。そして、みんなが笑顔になる絵をかくことです。

私は、昔から絵をかくことが好きです。今も好きなア

ニメやマンガのキャラをかいていて、自分で作った人物もかいています。前はマンガだと「動き」や「顔のバランス」がむずかしくてあきらめようと思ったけど、アニメやマンガが好きなので、やっぱりマンガ家になりたいです。

私が好きな目標のマンガ家は、あらゆるけいいちさんで、その人がかいているマンガが「日常」です。このマンガはギャグマンガで、キャラクターがかわいくておもしろいところが好きです。

これからも夢に向かってがんばり続けたいです。

みんなが笑顔になれるような絵本を作りたい

金岡 杏紗湖



私の将来の夢は、絵本作家になることです。絵本作家になると、子どもから大人まで広い世代の人たちが楽しめる絵本を作りたいです。

何で絵本作家になろうと思ったのかというと、私は、絵本や本が大好きで、楽しいお話を読んでみると、どうしても笑みがこぼれて楽しい気分になってしまいます。で、私もそんなステキな、広い世代の人たちが笑顔になれるようなお話をかいていきたいと思ったからです。

私は、いつかきつと絵本作家になって、みんなを笑顔にしたいです。





甲子園球場で

佐藤 悟大

ぼくはテレビで見ると甲子園球場に、一度だけおなじちゃんたちと行ったことがあります。そこは、すごく広くて、すごく感動しました。その時「ぼくもここで野球がしたい。」と思いました。そして、はつきりとしたぼくの目標になりました。6年生ではもう大会はないけれど、中学生になっても野球を続けていきます。そして、高校に行き甲子園をめざします。ぼくはそこまで「努力」をもとにがんばりたいと思います。そして、甲子園球場のあのグラウンドで、野球ができるように、これからも大好きな野球をがんばっていきます。甲子園をめざしてがんばることは、他のことでもきつと、ぼくの力になると思います。



笑顔にさせる仕事

鈴木 茉弥

私のしよる来の夢は、キャビンアテンダントになることです。キャビンアテンダントの人はみんなキレイで、礼儀正しいのでなりたいたいと思います。キャビンアテンダントになるためには、まず英語などの語学力が必要だと考えました。色々な国の言葉を言えれば、どんなお客様にも対応できるし、7年後の東京オリンピックでも、外国人の方がいたら助けてあげることができるようです。私がキャビンアテンダントになったら仕送りなどをし、今まで働いてくれた祖父や祖母、父や母に楽しく生活できるようにしてあげたいです。



カフェでみんなを笑顔に...

平形 歩

私の将来の夢は、カフェの店員になることです。理由は二つあります。一つ目は、スイーツや料理を作るのが好きだからです。スイーツは、1人では作れないものもあるけれど、かんたんな作り方なら1人でできるので、そこがカフェの店員になりたい一つ目の理由です。もう一つは、本で見て、女の子が好きそうなかわいいと思えるスイーツがあったので、私もぜひ作れたらいいなと思ったからです。いつかは、自分のお店をひらけたらいいなと思います。これからもがんばっていき



ぼくの将来の夢

峰川 翔多

ぼくの夢は、銀行員になることです。ぼくはそろばんを習っていて、計算するのが好きだからです。そろばん塾では段の試験に受かっているの、銀行員になりたいと思います。前にテレビで見た時に、銀行員の伝票の整理が最も難しいと思いました。銀行員の伝票は、まちがえるとやり直しをしなければならなくて大変だと思います。ぼくは、今そろばんで応用算をしています。難しいのでなるべくまちがえないようにがんばっています。銀行員になっている人は、毎日大変な仕事だと思えます。だけど、しっかりとりましたお金の受け渡しができるように頑張りたいです。



食べてくれる人の笑顔のために

齊藤 瑠里

私はパティシエになって、お客さんを笑顔にする甘い物を作りたいです。私のおばあちゃん、私が遊びに行くときどきホットケーキを作ってくれます。それがおいしくて、食べるたびに笑顔になって、そのホットケーキは私の中で忘れられない味です。私は小さいころから甘い物が好きで、そんな私みたいな甘い物が好きなのに食べてもらいたくない。甘い物が苦手な人でも、私の作ったものを食べてもらって、そして私を育ててくれたお父さん、お母さん、姉、いつか一流のパティシエになって、世界中の人々にも私の作ったものを食べてほしいです。



やりたい獣医

大淵 花乃

私の将来の夢は、獣医になることです。生き物を大切にして、長く生きてほしいから、獣医になって、命を守りたいです。私もハムスターを飼っていて、じゅみょうは長くないけれど、すぐ死んでしまわないように大切に育てています。生き物のけがを治して、元気になってもらえればいいと思います。獣医は、命を守らなといけない立場だと強く思います。たくさん勉強して資格を持ち、生き物の大切さをあらためて学んで、生き物の命を大切にして育てていきたいです。生き物がなせいかを考えたから、育てたり、ふれ合ったりしていき、もっと調べて将来なれるように勉強する努力をしていきたいです。